

農業経営統計調査 令和2年産 原料用ばれいしょ生産費

【調査結果の概要】

令和2年産原料用ばれいしょの10a当たり資本利子・地代全額算入生産費（以下「全算入生産費」という。）は9万5,449円で、前年産に比べ3.2%増加し、100kg当たり全算入生産費は2,407円で、前年産に比べ13.6%増加した。

図 主要費目の構成割合（10a当たり）

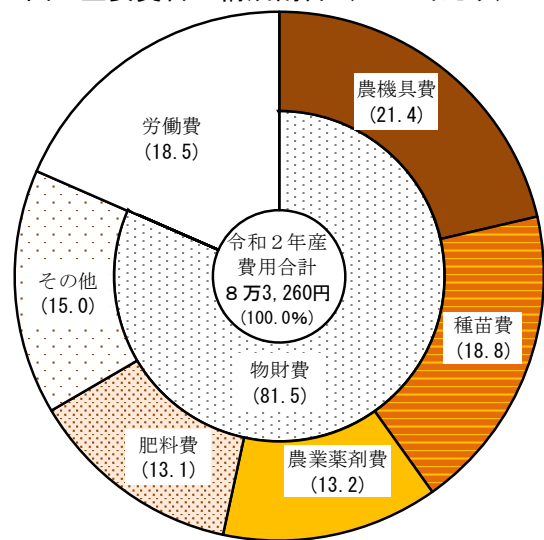


表1 令和2年産原料用ばれいしょ生産費

区分	単位	10a 当たり		100kg 当たり	
		実数	対前年産増減率	実数	対前年産増減率
物財費	円	67,874	3.6	1,711	14.2
労働費	円	15,386	4.2	389	14.7
費用合計	円	83,260	3.7	2,100	14.3
生産費（副産物価額差引）	円	83,260	3.7	2,100	14.3
支払利子・地代算入生産費	円	85,356	3.1	2,153	13.6
資本利子・地代全額算入生産費	円	95,449	3.2	2,407	13.6
収量	kg	3,968	△ 9.2	-	-
1経営体当たり作付面積	a	787.8	0.9	-	-

注：対前年産増減率は、令和2年産と令和元年産を比較したものである（以下同じ。）。

本調査は、2015年農林業センサスに基づく農業経営体のうち、世帯による農業経営を行い、販売するために原料用ばれいしょを10a以上作付けした経営体（個別経営）を対象に実施した。

本資料は、農林水産省ホームページの「統計情報」の次のURLから御覧いただけます。
【 https://www.maff.go.jp/j/tokei/kouhyou/noukei/seisanhi_nousan/index.html#y5 】

表2 原料用ばれいしょ生産費

区 分	単位	令和元年産	令和2年産		対前年産	
			実数	構成割合	増減率	
10 a 当たり				%		%
物 財 費	円	65,494	67,874	81.5		3.6
うち農 機 具 費	〃	16,746	17,780	21.4		6.2
種 苗 費	〃	14,734	15,637	18.8		6.1
農 業 薬 剤 費	〃	11,266	11,023	13.2	△	2.2
肥 料 費	〃	10,546	10,943	13.1		3.8
労 働 費	〃	14,761	15,386	18.5		4.2
費 用 合 計	〃	80,255	83,260	100.0		3.7
生産費（副産物価額差引）	〃	80,255	83,260	-		3.7
支払利子・地代算入生産費	〃	82,825	85,356	-		3.1
資本利子・地代全額算入生産費	〃	92,523	95,449	-		3.2
100kg 当たり全算入生産費	円	2,118	2,407	-		13.6
10 a 当 た り 収 量	kg	4,372	3,968	-	△	9.2
10 a 当 た り 労 働 時 間	時間	8.07	8.34	-		3.3
1 経 営 体 当 た り 作 付 面 積	a	780.6	787.8	-		0.9

◎ 調査結果の利活用

経営所得安定対策の資料のほか、各種政策の実施状況の把握や効果の検証等の資料として利用

◎ 累年データ

原料用ばれいしょ生産費の推移

区 分	10 a 当たり 全算入 生産費	物 財 費		100kg 当たり 全算入 生産費	10 a 当たり 収 量	10 a 当たり 労働時間	1 経営体 当たり 作付面積	参 考	
		物 財 費	労 働 費					作付面積 (北海道)	収 穫 量 (北海道)
	円	円	円	円	kg	時間	a	ha	千 t
平成 23 年産	80,725	54,622	14,125	2,002	4,035	8.53	683.8	53,100	1,843
24	83,824	57,419	14,490	2,018	4,147	8.70	700.2	53,400	1,938
25	82,844	56,319	14,785	2,033	4,070	8.84	707.2	52,400	1,876
26	84,253	57,344	14,889	1,985	4,244	8.81	718.4	51,500	1,916
27	85,420	59,188	14,334	2,012	4,243	8.45	735.7	51,000	1,907
28	86,862	60,617	14,555	2,392	3,629	8.56	776.8	51,200	1,715
29	89,577	62,443	15,286	2,225	4,022	8.80	754.6	51,300	1,883
30	91,330	64,269	14,955	2,293	3,979	8.47	773.3	50,800	1,742
令和元	92,523	65,494	14,761	2,118	4,372	8.07	780.6	49,600	1,890
2	95,449	67,874	15,386	2,407	3,968	8.34	787.8	48,100	1,732

資料：農林水産省統計部「農産物生産費統計（個別経営）」、参考は同「野菜生産出荷統計」

注：1 参考は、生食用、加工用（でん粉用、加工食品用等）を含む。

2 野菜生産出荷統計の令和2年産については、概数である。

【統計表】

1 生産費

(1) 10a 当たり

区 分	集 計 経営体数	物							
		計	種 苗 費		肥 料 費		農 業 薬剤費	光 熱 動力費	その他の 諸材料費
			購 入	購 入	購 入	購 入			
令和元年産	74	65,494	14,734	12,883	10,546	10,510	11,266	3,476	157
2	75	67,874	15,637	14,253	10,943	10,920	11,023	2,961	236
対前年産増減率(%)	1	3.6	6.1	10.6	3.8	3.9	△ 2.2	△ 14.8	50.3

注：集計経営体数の対前年産増減率は対前年差である。

区 分	労 働 費				費 用 合 計			
	計	家 族	直 接	間 接	計	購 入 (支払)	自 給	償 却
			労働費	労働費				
令和元年産	14,761	14,432	14,142	619	80,255	53,435	16,319	10,501
2	15,386	14,921	14,381	1,005	83,260	55,690	16,328	11,242
対前年産増減率(%)	4.2	3.4	1.7	62.4	3.7	4.2	0.1	7.1

(2) 100kg 当たり

区 分	物							
	計	種 苗 費		肥 料 費		農 業 薬剤費	光 熱 動力費	その他の 諸材料費
		購 入	購 入	購 入	購 入			
令和元年産	1,498	337	295	241	240	258	80	4
2	1,711	394	359	276	275	278	75	6
対前年産増減率(%)	14.2	16.9	21.7	14.5	14.6	7.8	△ 6.3	50.0

区 分	労 働 費				費 用 合 計			
	計	家 族	直 接	間 接	計	購 入 (支払)	自 給	償 却
			労働費	労働費				
令和元年産	339	331	325	14	1,837	1,224	374	239
2	389	377	364	25	2,100	1,405	413	282
対前年産増減率(%)	14.7	13.9	12.0	78.6	14.3	14.8	10.4	18.0

単位：円

財			費							
土地改良 及び 水利費	賃借料 及び 料金	物件税及 び公課 諸負担	建 物 費		自 動 車 費		農 機 具 費		生 産 管 理 費	
				償却費		償却費		償却費		償却費
417	1,426	2,272	1,412	1,022	2,482	855	16,746	8,603	560	21
239	2,293	2,209	1,526	861	2,528	874	17,780	9,492	499	15
△ 42.7	60.8	△ 2.8	8.1	△ 15.8	1.9	2.2	6.2	10.3	△ 10.9	△ 28.6

副産物 価 額	生 産 費 〔副産物 価額差引〕	支 払 利 子	支 払 地 代	支 払 利 子 ・ 地 代 算 入 生 産 費	自 己 資 本 利 子	自 作 地 地 代	資 本 利 子 ・ 地 代 全 額 算 入 生 産 費 (全算入生産費)
-	83,260	301	1,795	85,356	2,538	7,555	95,449
nc	3.7	22.4	△ 22.8	3.1	5.2	3.7	3.2

単位：円

財			費							
土地改良 及び 水利費	賃借料 及び 料金	物件税及 び公課 諸負担	建 物 費		自 動 車 費		農 機 具 費		生 産 管 理 費	
				償却費		償却費		償却費		償却費
10	33	52	33	24	57	20	381	195	12	0
6	58	56	38	21	64	22	448	239	12	0
△ 40.0	75.8	7.7	15.2	△ 12.5	12.3	10.0	17.6	22.6	0.0	nc

副産物 価 額	生 産 費 〔副産物 価額差引〕	支 払 利 子	支 払 地 代	支 払 利 子 ・ 地 代 算 入 生 産 費	自 己 資 本 利 子	自 作 地 地 代	資 本 利 子 ・ 地 代 全 額 算 入 生 産 費 (全算入生産費)
-	2,100	8	45	2,153	64	190	2,407
nc	14.3	33.3	△ 15.1	13.6	16.4	13.8	13.6

2 生産概況

区 分	1 経営体 当 たり 作 付 面 積	10 a 当 たり 収 量	10 a 当 たり 労 働 時 間			
			計	家 族	直 接 労 働 時 間	間 接 労 働 時 間
令 和 元 年 産	a	kg	時間	時間	時間	時間
2	780.6	4,372	8.07	7.79	7.74	0.33
対前年産増減率 (%)	0.9	△ 9.2	3.3	2.2	0.8	63.6

3 経営概況（1経営体当たり）

区 分	世 帯 員 数	農 業 就 業 者 数			経 営 耕 地 面 積				
		計	男	女	計	田	畑		
							小 計	普 通 畑	樹 園 地
令 和 元 年 産	人	人	人	人	a	a	a	a	a
2	4.8	2.9	1.7	1.2	4,418	1	4,411	4,411	-
対前年産増減率 (%)	△ 6.3	0.0	5.9	△ 8.3	6.3	200.0	6.3	6.3	nc

【調査の概要】

1 調査の目的

農業経営統計調査の原料用ばれいしょ生産費統計は、原料用ばれいしょの生産コストを明らかにし、農業政策（経営所得安定対策、生産対策、経営改善対策等）の資料を整備することを目的としている。

2 調査の対象

本調査は、2015年農林業センサスに基づく農業経営体のうち、世帯による農業経営を行い、原料用ばれいしょを10a以上作付けし、販売する経営体（個別経営）を対象に実施した。

3 調査事項

原料用ばれいしょの生産活動を維持・継続するために投入した費目別の費用、労働時間等

4 調査期間

調査期間は、令和2年1月から令和2年12月までの1年間である。

5 調査方法

調査は、調査票を調査対象経営体に配布し、これに生産資材の購入、生産物の販売、労働時間、財産の状況等を調査対象経営体が記入する自計調査の方法を基本とし、職員又は統計調査員による調査対象経営体に対する面接調査の併用によって行った。

調査票の回収（決算書類等の提供を含む。）は、郵送、訪問、オンラインの方法により行った。

6 調査対象経営体数（標本の大きさ）

75経営体（うち、集計経営体数：75経営体）

なお、調査対象経営体は、全て北海道に所在する経営体となっている。

注：調査対象経営体のうち脱落経営体（調査の途中で何らかの事由によって調査を中止した経営体）、10a以上作付けしなかった経営体、収穫皆無の経営体、原料用ばれいしょの販売がなかった経営体及び過去5か年の10a当たり収量のうち、最高及び最低の年を除いた3年間の10a当たり平均収量に対する調査年の収量の増減収率が±70%以上であった経営体を除いた経営体を集計経営体としている。

7 集計方法

調査対象経営体ごとにウェイトを定め、規模階層別等の集計対象とする区分ごとに次式により算出した。

この場合のウェイトとは、作付面積規模別に調査対象経営体数を当該年産の「経営所得安定対策加入申請者数」のうち、でん粉原料用ばれいしょの作付け（営農計画）のある個別経営体数で除した値の逆数としている。

(1) 1経営体当たり平均値

$$1 \text{ 経営体当たり平均値} = \frac{\sum_{i=1}^n w_i x_i}{\sum_{i=1}^n w_i}$$

x_i : 集計対象とする区分に属する*i*番目の集計経営体の*X*項目の調査結果

w_i : 集計対象とする区分に属する*i*番目の集計経営体のウェイト

n : 集計対象とする区分に属する集計経営体数

(2) 計算単位当たり生産費

$$\text{計算単位当たり生産費} = \frac{\sum_{i=1}^n w_i c_i}{\sum_{i=1}^n w_i v_i}$$

- c_i : 集計対象とする区分に属する*i*番目の集計経営体の生産費の調査結果
 v_i : 集計対象とする区分に属する*i*番目の集計経営体の計算単位の数量の調査結果
 w_i : 集計対象とする区分に属する*i*番目の集計経営体のウェイト
 n : 集計対象とする区分に属する集計経営体数

8 実績精度

100kg当たり全算入生産費を指標とした実績精度を標準誤差率（標準誤差の推定値÷推定値×100）により示すと2.4%である。

9 用語の解説

- (1) 家族労働費とは、家族労働時間に「毎月勤労統計調査」（厚生労働省）の「建設業」、「製造業」及び「運輸業、郵便業」に属する5～29人規模の事業所における賃金データ（都道府県単位）を基に算出した男女同一単価（当該地域で男女を問わず実際に支払われた平均賃金）を乗じて評価したものである。
- (2) 自作地地代とは、その地方の類地（調査対象作目の作付地と地力等が類似している作付地）の小作料で評価したものである。
- (3) 自己資本利子とは、総資本額から借入資本額を差し引いた自己資本額に年利4%を乗じて算出したものである。

10 利用上の注意

- (1) 表中に用いた記号は、次のとおりである。
「0」 : 単位に満たないもの（例：0.4円 → 0円）
「0.0」 : 増減がないもの
「－」 : 事実のないもの
「△」 : 負数又は減少したもの
「nc」 : 計算不能
- (2) この統計表に掲載された数値を他に転載する場合は、「農業経営統計調査 令和2年産 原料用ばれいしょ生産費」（農林水産省）による旨を記載してください。

11 その他

この資料の詳細な数値は、ホームページに掲載（令和4年3月予定）するとともに、その後刊行する『農業経営統計調査報告 令和2年産 農産物生産費（個別経営）』に掲載する。

なお、公表した数値の正誤情報は、ホームページでお知らせする。

【 ホームページ掲載案内 】

- 各種農林水産統計調査は、農林水産省ホームページ中の統計情報で御覧いただけます。
【 <https://www.maff.go.jp/j/tokei/> 】
この結果は、分野別分類「農家の所得や生産コスト、農業産出額など」、品目別分類「いも・雑穀・豆」の「農産物生産費統計」で御覧いただけます。
【 https://www.maff.go.jp/j/tokei/kouhyou/noukei/seisanhi_nousan/index.html#y5 】
- 本統計の累年データは、農林水産省ホームページ中の統計情報で御覧いただけます。
【 https://www.maff.go.jp/j/tokei/kouhyou/noukei/seisanhi_nousan/index.html#l 】

お問合せ先

◎本統計調査結果について
農林水産省 大臣官房統計部
経営・構造統計課 農産物生産費統計班
電話：（代表）03-3502-8111 内線3631
（直通）03-6744-2040
FAX： 03-5511-8772

◎農林水産統計全般について
農林水産省 大臣官房統計部
統計企画管理官 統計広報推進班
電話：（代表）03-3502-8111 内線3589
（直通）03-6744-2037
FAX： 03-3501-9644



政府統計

政府統計の総合窓口
(e-Stat)

<https://www.e-stat.go.jp/>